

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
 未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	クラブ活動
学年	小学校第4～6学年
目標	4年 太鼓のフレーズの流れを覚える。 5・6年 太鼓のフレーズを組み合わせ自分の曲を作る。
教材タイプ	アンプラグド
使用教材	ホワイトボード フレーズのパネル
環境	
都道府県	東京
実施校	小笠原村立母島小学校
<ul style="list-style-type: none"> 学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。） 	<ul style="list-style-type: none"> ○4年 <ul style="list-style-type: none"> 太鼓のフレーズの順番を覚えるのに、各自にホワイトボードを用意。太鼓のフレーズパネルを張りながら確認していく。 <ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ホワイトボードを見ながら児童同士で聞き合い、よかったところや課題を話し合う。 ○5・6年 <ul style="list-style-type: none"> ホワイトボードに太鼓のフレーズパネルを並び替えながら組み合わせを考え自分の曲を作る。また、新たなフレーズパネルを作り組み合わせしていく。 <ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> 児童同士で聞き合い、ホワイトボードを参考にしてよかったところや課題を話し合う。
成果と課題	太鼓のフレーズの順番を確認、覚えるのに有効であった。今後は端末やPCを使うことで実際にたたく前に曲を実際に聞いて組み合わせを考える活動につなげていく。